

平和・共生 個性・創造 自立・発展

# 沖縄国際大学

Okinawa International University



第41回伊波普猷賞を受賞し記念講演を行う上原静教授(関連記事P5)

## 学報第102号(2014.4.1発行)

### CONTENTS

#### 第43回入学式／第18回大学院入学式

学長式辞	P2
大学院研究科長メッセージ	P2
学部長メッセージ	P3
学科長メッセージ	P4
上原静教授が第41回伊波普猷賞を受賞	P5
副学長・常務理事メッセージ	P5
新部長メッセージ	P5

#### 学生部だより

学生部長メッセージ	P6
平成25年度体育系サークル実績	P6
平成25年度文化系サークル実績	P7
体育系クラブ活動実績(紹介)	P7
文化系クラブ活動実績(紹介)	P7
卒業生メッセージ	P8
体育会:平成24年度決算書／平成25年度予算書	P8
文化会:平成24年度決算書／平成25年度予算書	P8
平成25年度就職状況	P9
就職活動体験記	P9
平成26年度各種資格試験対策講座等スケジュール	P10
外国語センター	P10

国外留学／海外語学・文化セミナー／国外協定校派遣留学	P11
国内留学	P11

#### 第42回卒業式／第16回大学院修了式

学生表彰	P12
卒業生からのメッセージ	P13
平成25年度卒業生・修了生数	P13
第43回入学式・学生表彰	P14
あじまー37(西里洋一、運天寛樹)	P14
教員候補者選考試験(中学校英語)に現役合格	P15
平成25年度臨床心理士資格試験に3名が合格	P15

#### 学内人事

退職教職員紹介/退職・退任	P16
採用教職員紹介/併任等・昇任・配置換/採用	P17
平成26年度事業計画	P18
平成26年度予算(概要)	P19
寄付者ご芳名	P20
平成26年度入学者選抜試験結果(学部)	P20
平成26年度大学院入学試験結果	P20

## 学長式辞



学長  
大城 保  
(おおしろ たもつ)

学部新入生の皆さん、大学院新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんの入学を、沖縄国際大学の関係者全員が心から歓迎いたします。学部4年間そして大学院2年間は、皆さんのこれからの人生を大きく左右する非常に大事な時期です。「自分の夢を実現させる潜在力を最大にする」ためには、自分自身で計画し充実した学生生活を実践することが大切です。本日、入学式に参加している全員が、皆さんに大きな期待を寄せています。本学としても、皆さんの学修努力を教職員一体となって支援すると同時に、皆さんが大学に期待していることに応え、そして本学の建学精神と教育理念の実

現を目指し、学内環境をさらに拡充させていくことをお約束いたします。

さて、平成25年の世相を表す漢字一文字は「輪」でした。平成24年が「金」、そして平成23年が「絆(=継)」でした。皆さんは、これらの文字から現代日本の姿をどのように連想しますか。私は、これらの文字を「絆=信頼、金=夢、輪=チームワーク=力」と読み替えると、現代日本社会に最も欠けている要素が見えてくるように思います。信頼し合える人同士が絆の輪を作り一体となって渦を巻くように動くと大きな力が生まれます。私には、そのような連動が現代日本に欠けているように思えてなりません。

私達には、若者や子供たちが信頼で形成された継の輪の中で居場所を見つけ、自分の夢の実現に向かって羽ばたいていける社会を構築する責任があります。人間は社会的動物です。一人一人が社会の中に「居場所、つながり、役割」を確保できることが最重要な基本的人権であると、私は思います。そして社会を担う一人一人が「自律心」を持って役割を果たし、社会の発展に貢献することを期待されています。

その自律心を支える柱は、一人一人の「座右の銘」で表現される精神にあると思います。私の座右

の銘は、父親から受け継いだ「衆人皆師」です。その精神は、沖縄語でいえば、「シキン、ウマンチュヤ、ンナ、ティーイー」です。人間誰もが他者に勝る素晴らしいものを持っている。その素晴らしいものを磨き育てることが教育であり、相互に高め合うのが友達であります。そして他者の素晴らしさに教えを乞い、敬意と感謝の気持ちで受け入れることが肝要です。

皆さんが40代頃までに座右の銘の精神でもって、社会の中核を担う人材になって活躍することを期待いたします。その自分の夢を実現するための一歩として、学部学科、

大学院において、勉学に励み、理解力、判断力、そして実行力を習得するために、持てる力、全力を尽くして下さい。本学教職員一同、皆さんの努力を支援し応援していくことをお約束いたします。

結びに、ご出席のご父母ご家族の皆様への慶びに満ちた顔を拝見いたしますと、心からお祝い申し上げますという気持ちと、大学の責任の重さを痛感いたしております。新入生の皆さんのこれからの頑張りや成長を見守り、ご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。式辞といたします。

## 大学院研究科長メッセージ



地域文化研究科長  
稲福 みき子 (いなふく みきこ)

新たな知の世界へー  
粘り強く

大学院は、知の研鑽と創造の場です。さらに、本研究科では学問を通じて獲得した専門的な知識と広い視野を社会に還元し、社会の発展に寄与することを目標に掲げています。新たな知の世界への第一歩を踏み出すみなさんが、自らの課題と真剣に向き合い、粘り強く、強い意志を持って新しい地平を切り開いていけることを期待します。



地域産業研究科長  
呉 錫畢 (お そくびる)

## 国を「経」めて民を「済」う

沖縄は琉球国として最も重要な経済問題を近隣諸国との貿易を通し、国を「経」めて民を「済」う経験を持っています。その決議が「万国津梁の鐘」に深く刻まれています。小さな島で資源が乏しくても、450年間も続いた「じんぶん」が凝縮された場です。県内外の挑戦にどう応戦すべきか。A. トインビを吟味しながら大学院で「じんぶん」という武器を持ち出してみませんか。期待しています。



法学研究科長  
小西 由浩 (こにし よしひろ)

## 穴を掘る

学問という営為は、穴を掘る作業に似ています。掘った先に水脈があるのか、はたまた金鉱にぶち当たるのか。往々にしてお目当てとは違うものに行き当たることもあります。早くに掘り当てた人は幸いですが、そうでないときは穴は大きく深くなるばかり。傍目にはバカげた営みに映るかもしれませんが、それ程あるものに熱中できる時期を持てることは幸せでもあります。ご健闘を。

## 学部長メッセージ



## 他と関わる

法学部長  
小西 由浩 (こにし よしひろ)

様々な希望を胸に本学の門に入られた皆さん、まずはおめでとうございます。これからの4年間は自らの生きる途を定める大事な期間となります。すでに思い定めた進路のある人は幸いです。そのまま真っ直ぐ進んで下さい。進むべき方向がまだ臆気な人。先生、友人、書物などの「他」と積極的に関わることで、自分が何者であるかを見つけて下さい。途は開けます。その意思さえあれば。



## 目標をもって楽しく学びましょう

産業情報学部長  
兪 炳強 (ゆ へいきょう)

入学おめでとうございます。新入生の皆さんは、これからの大学4年間で如何に送っていきますか。資格の取得に励んでいく、たくさんの方々と作っていくといった各自の目標をもった多様な答えがありましょう。経済ビジネスのグローバル化が進んでいる今日、本学の留学制度などを活用しながら国際的感覚を醸成し、楽しく学び自分の将来に役立つキャリアを身につけることを期待しています。



## 飛躍の4年間に！

経済学部長  
宮城 和宏 (みやぎ かずひろ)

入学おめでとうございます。世の中には様々な情報が溢れています。何が正しい情報で何が正しい答えなのでしょう。大学で学習する意味の一つは、答えのない様々な課題について知識の習得、議論等を通じて自分なりの考えを示せるようになることにあります。大学生活の4年間で皆さんがたくましく成長することを期待しております。



## 入学おめでとうございます

総合文化学部長  
保良 昌徳 (やすら しょうとく)

大学は、その国や社会で必要とされる専門的人材を養成するという使命を持った高等教育機関です。そのため大学では、学生一人ひとりが可能な限り新しい知識や技術を学び、研究ができるよう、常に様々な環境整備が進められています。新入生の皆さんが、このような大学の使命を十分に認識し、将来自分が担う社会的役割について考え、4年間の大学生活の中で互いに切磋琢磨し、沖縄、日本あるいは世界の人材へと育つことを期待しています。



人生の目標

法律学科長

芝田 秀幹 (しばた ひでき)

人生の目標は、良き友人を見つける、1冊の良き書物にあたる、一人の良き異性を見つける、良き酒を飲む(成人後)、一つの良き物語をもつ、に尽きます。が、全てを実現するのは至難の業。大学でぜひその模索を始めて下さい。祝入学。



かけがえのない四力年

地域行政学科長

平 剛 (たいら つよし)

これから4年間、勉強やアルバイト、それに就職活動と、皆さんにとって忙しい毎日となるでしょう。ただせつかくの大学時代、友人と語り合ったり、いろいろなジャンルの本を読み漁ったり、そんな時間も大切にして下さい。御入学おめでとう。



「自由」を考える

経済学科長

浦本 寛史 (うらもと ひろし)

皆さんはこれから好きな学問、サークル、資格、バイト、様々な事を自由に選択することができます。この「自由」という言葉は、裏を返せば「責任」が伴うということです。大学4年間という自由な時間をどう使うか、それはあなた自身に委ねられています。志を高く持って行動して下さい。Where there is a will, there is a way. ご入学おめでとう。



出会いを大切に、積極的に行動を！

地域環境政策学科長

根路銘 もえ子 (ねろめ もえこ)

大学での様々な出会いは皆さんにとって貴重な財産となります。先生方や同級生はもちろんの事、先輩や後輩、さらには企業の方達との出会いがあります。それらの出会いを大切にしましょう。また、大学はいろいろな事を体験できる場でもあります。大学生だからこそできる事を見つけて、是非、積極的に行動して下さい。



今の気持ちを忘れずに

企業システム学科長

河田 賢一 (かわだ けんいち)

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。大学生活に大きな期待を寄せていることと思います。今の気持ちを忘れることなく大学生活を送って下さい。皆さんにとって最も大事なことは、この4年間で将来の進路(職業)を決めることです。既に希望する進路が明確な学生は、それに向かって努力して下さい。進路がまだ明確でない学生は、様々なことにチャレンジして進路を決めてください。



日々を大切に

産業情報学科長

池宮城 尚也 (いけみやぎ なおや)

入学おめでとうございます。大学生活は社会人になるための準備期間と言えます。勉強・アルバイト・余暇と、全てを自分で決めて行動するからです。どの様な社会人になりたいか、どの職種に就きたいか、卒業後の目標を常に持って、日々を大切に活かしましょう。4年間は皆さんの想像以上に早いですよ。



フェスティーナ・レンテー悠々として急げ！

日本文化学科長

田場 裕規 (たば ゆうき)

ローマ帝国初代皇帝アウグストゥスが好んだ「フェスティーナ・レンテー悠々として急げ！」とは、どういうことだろうか。大学生活は時間との闘いだ。良い結果にいたるには、時間をつきつめて急げば良いということではない。ぶれない志をもって、「あせらず、あわてず、あきらめず」、しっかり時間をかけることだ。祝・入学。健闘を祈る！！



闇の向こうに何かある？ あります！

英米言語文化学科長

野口 正樹 (のぐち まさき)

4年生の mentors (良き先輩)に接し、自分を磨いてください。迷路をくぐり抜け霧の向こうに何があるかを体現できる先輩がいます。英検1級合格者や、昨年度実績で県教員採用試験(英語)現役トップ合格・海外大学院奨学金2年間獲得など複数の学生です。講義内で英語を駆使し、「出会えて良かった」と思える先輩です。最初の2年間は道に迷います。進路を見失いかけたら、沖国の本物と話して下さい。



感性と想像力を高めよう

社会文化学科長

鳥山 淳 (とりやま あつし)

大学での学びにおいて大切なことは、専門的な知識を吸収することだけではありません。なかを本当に「知る」ためには、社会に生きる人間としての感性や想像力が必要とされます。それを自ら育む可能性が、大学生活の4年間には満ちあふれています。



体験する全てが「学び」に

人間福祉学科長

平山 篤史 (ひらやま あつし)

大学で何が学べるのか？ 同じものを見て、同じことを聞いても、そこから何を考え、何を感じるのかは一人一人異なります。そう考えると、「学び」を得るためには、あなたが体験したことの中から、あなた自身がどのような意味を見出すかが重要となります。大学生活の中からあなたにとって大切な意味を見出して下さい。私たちはそれを応援します。

上原静教授が第41回伊波普猷賞を受賞

古瓦から琉球の歴史を読み解いた『琉球古瓦の研究』が高評価

2月12日、那覇市久茂地のタイムスホールにて、贈呈式と記念講演が開かれました。上原教授は「青天の霹靂、受賞の知らせを聞いたときは、まさにそういう気分でした。著書の刊行は学生生活にとって一つの節目であるため、今は素直に喜びたい」と感想を語りました。伊波普猷賞は、沖縄学の父といわれた伊波普猷の業績を顕彰し、故人に続く郷土の文化振興と学術の発展に寄与すると認められる研究や著書に贈られるものです。上原教授は、県内各地の遺跡から発掘された瓦を分析整理し、当時の社会や琉球の歴史までを読み解いた著書『琉球古瓦(こが)の研究』が評価を受けました。



副学長・常務理事メッセージ



副学長

狩俣 恵一 (かりまた けいいち)

グローバルな人材育成の支援

本学は、開学以来「地域に根ざし世界に開かれた大学」を目指してきました。その教育理念は、琉球国の伝統文化及び沖縄の気候風土の中で育まれたユニークな沖縄の地域社会を反映し、ウチナンチュの精神性に基づいたものであると考えています。沖縄国際大学 総合研究機構(南島文化研究所・沖縄法政研究所・産業総合研究所・沖縄経済環境研究所)では、その教育理念に基づいて、各専門分野の琉球・沖縄の研究を推進し、地域の皆様方に各種講座等を開放してきました。また、学生たちは、多様な分野の琉球・沖縄について学んでいます。副学長としての私の役割は、大城学長の提唱する「地域を動かし世界に繋がる人材育成」の目標を達成するために、本学の知的資産を活用し、学生が地域と協働しながら学べる仕組みを整えることであり、地域を動かす高度な人材を育成し、地域社会から国際社会へと繋がるグローバルな人材を輩出するべく尽力することであるとと考えています。

Table with 2 columns: Year and Event. Includes dates from 1951 to 2012 such as '1951 沖縄県竹富島生まれ' and '2012 沖縄国際大学副学長'.



常務理事

大城 建夫 (おおしろ たてお)

大学の役割とその持続的運営

高等教育機関としての大学は、地域社会や国際社会にも貢献できる高度な人材育成のために高度な教育研究(専門と教養)と同時に学生に対する教育サービスの質的向上と就職力の向上、社会貢献などの活動がなされています。例えば、ハード面(建物、情報機器など)、ソフト面(国際交流、情報リテラシー、ゼミ活動、キャリア支援、クラブ活動、図書サービスなど)について充実させるための様々な工夫がなされています。これらの活動の資金の多くが保護者などから提供されたものです。その効率的な管理と運用が求められます。最近では、大学を取り巻く環境面の変化、すなわち少子化、経済のグローバル化、ITの急速な進展などは大学の教学面、就職面などに厳しい影響を与えています。このような厳しい環境の下で大学運営を将来にわたって持続的に維持し、発展させていくためには保護者から提供された資金(授業料など)をしっかりと管理・運用していくことが必要です。それによって、保護者・学生と教職員との良き信頼関係も築かれることとなります。このような意識をもって大学運営を務めたいと思います。

Table with 2 columns: Year and Event. Includes dates from 1948 to 2010 such as '1948 沖縄県糸満市生まれ' and '2010 産業情報学部長(～2012年)'.

新部館長メッセージ



教務部長

産業情報学部 教授 原田 優也 (はらだ ゆうや)

グローバル時代に対応できる人材をめざし

グローバル社会の時代に突入し、沖縄を取り巻く環境もまたグローバル化、国際的な競争が進行しています。大学は、どんな状況にも対応でき、また、独創的な発想を持つ人材を育成するよう教育プログラムを提供することが求められています。教養的な教育をベースに専門的な知識を取得することが大事であると思います。海外市場・社会(外国語、ビジネス、国際理解、行政、歴史、文化など)を理解した上で、情報分析・判断が可能になるからです。本学は10学科と様々な専門分野の教育課程を提供しています。グローバル社会に対応できるような教育プログラムを提供できるよう、教職員とともに取り組みたいと思います。どうぞよろしくお願いたします。



学生部長

総合文化学部 教授 山入端 津由 (やまのは つよし)

自己を成長させる装置

成長を望まない人はいない。現代の心理学の能動モデルは、人をそのようにとらえています。人は自分に与えられた環境を積極的に使って自分を成長させようとします。履修方法で悩めば、学務課の専門家に聞けば解決へ近づきます。健康上の悩みは健康相談室を訪ねると医師や保健師が助けてくれます。就職相談だと、キャリア支援課の専門家が手伝ってくれます。心の相談は、学生相談室に配置されている臨床心理士やカウンセラーがお手伝いします。知的好奇心を満たすには、研究者である教員や図書館、パソコンを使えばよいでしょう。自己を成長させる環境が本学に準備されているので、使わない手はないでしょう。



図書館長

経済学部 教授 新垣 勝弘 (あらかき かつひろ)

ブランド力を身に付けよう！

常識とは逆の発想で、大手企業の内定を勝ち取った本学学生がいました。その企業は大手飲料メーカーで、応募者は約4,000人で50名が合格するという難関でした。企業の選考基準は語学力と面接官を納得させることでしたが、彼女は中国語を1年次から学び、3年次で海外協定校の東海大学(台湾)に留学することで語学力を身に付けました。そして、台湾で広く飲まれている飲料品をこの企業の製品で作り、最終面接時に持参したそうです。彼女はブランド力を持った学生で、企業は彼女個人のブランドを求めているのです。こうしたブランド力を身に付けるためには、「じっくり調べる」「じっくりまとめる」「じっくり考える」といった場所が必要です。その最適な環境である本学図書館を大いに活用し、皆さんの資質にあった個性豊かなブランド力を身に付けましょう！

学生部長メッセージ



学生部長  
**山入端 津由**  
(やまのは つよし)

新入生のみな様、ご入学おめでとうございます。みな様のキャンパスライフをサポートする学生部を代表し、歓迎のメッセージを送ります。

みな様は、幼稚園、小学校、中学校、高等学校で多くの仲間との重要な出会いを通して自分を成長させてきました。大学の場でみな様は、新しい出会いを体験し、社会人になるための最後の仕上げをします。

大学生活は、人生の方向や、生き方を決めていく重要な時期です。自分探しの旅の期間ともいえます。「私」は、どのような生き方を目指すか。なにを学び、どのようなキャリアを形成するか。仲間関係をどのように築くか。いま、どういう自分であって、これからどういう自分でありたいか。

又は、どういう自分にはなりたくないか。模索する日々が続きます。

本学は、みな様が自らを成長させる支援装置を準備しております。一つは、教職員や学生との交流を通して行われる「日常的な」支援システムです。例えば、事務職員は、学生サービスの窓口で、みな様に懇切丁寧な相談・助言・支援を行います。

二つ目は、アカデミック・アドバイザーと称する教員によるゼミナール形式の支援システムです。アカデミック・アドバイザーは、科目の学習を含めた大学生生活全般に関する様々な相談・助言・支援を行います。共に学び、時には合宿を行い、支え合いながら課題を遂行する親密な集団が形成されます。

三つ目は、修学、キャリア形成、保健・健康管理、学生の悩み相談などのサービスを行う専門的支援システムです。キャリア支援、健康相談、悩み相談、奨学金など経済生活相談などを積極的に行います。

三層のこの仕組みがみな様にとって使い勝手のあるものとなるようにわれわれは努力しております。どうぞ、これらのシステムを活用して自らの人生の意味ある転機点となるように大学生生活を送ってください。みな様のご躍進を願っています。

平成25年度体育系サークルの主な実績

1	陸上部	第41回九州学生陸上競技選手権大会：男子10000m 1位(渡嘉敷宗士)、5000m 3位(喜屋武佑樹) 第31回全日本大学女子駅伝対校選手権大会九州地区予選会：女子3位 ※全国大会出場(県勢初) 第64回沖縄陸上競技選手権大会：男子5000mタイムレース 3位(今出亮)、男子10000m 2位(永井秀樹)、3位(長尾蓮)、男子110mH 3位(比嘉啓介)、女子800m・1500m 1位(與那城綾音)、女子5000m 1位(津波古美月)、3位(川端英由子) 第65回沖縄県民体育大会：110mH 2位(比嘉啓介)、3000m障害 1位(仲村渠昌彰) 第13回九州学生女子駅伝対校選手権大会：女子総合3位(躍進賞)
2	硬式野球部	第90回九州地区大学野球選手権大会沖縄地区予選リーグ：準優勝 第7回沖縄県大学野球夏季トーナメント：準優勝 第15回沖縄県大学野球フレッシュリーグ戦：優勝
3	軟式野球部	2013年度沖縄県大学軟式野球春季リーグ：優勝 2013年度沖縄県大学軟式野球秋季リーグ：優勝 第30回西日本大学軟式野球選手権大会：3位 第36回全日本大学軟式野球選手権大会：ベスト16 第8回日台大学軟式野球国際親善大会日本代表選抜：(多宇雄飛) ※県勢初
4	男子バレーボール部	平成25年度九州大学春季バレーボール男子リーグ大会：優勝(2部)
5	ビーチバレー部	2013全日本ビーチバレー九州大学予選会：準優勝 ※全国大会出場
6	男子ハンドボール部	平成25年度第22回九州学生ハンドボールリーグ春季大会：5位(1部) 平成25年度第22回九州学生ハンドボールリーグ秋季大会：2位(2部)
7	女子ハンドボール部	平成25年度九州学生ハンドボールリーグ春季大会：5位(1部)
8	卓球部	第64回全九州学生春季卓球選手権大会：女子団体4位(1部) 第64回全九州学生秋季卓球選手権大会：女子個人優勝(狩俣道世) ※全国大会出場(県勢初)
9	空手道部	世界空手道連盟(WKF)プレミアリーグドイツ大会：男子団体形：優勝(金城新、上村拓也) 第3回東アジアシニア空手道選手権大会(男子団体形)：優勝(金城新、上村拓也) 第62回全九州大学空手道選手権大会：男子団体形 優勝、男子組手 3位 第54回九州学生空手道選手権大会：男子個人形 優勝(上村拓也)、準優勝(金城新)、3位(下村世連) 第55回南部九州大学大会並びに個人戦：個人組手 優勝(上村拓也) 第57回全日本学生空手道選手権大会：団体形競技 3位
10	弓道部	平成25年度国民体育大会第33回九州ブロック大会：成年男子団体優勝(仲間賢、山城篤恭) ※第68回国民体育大会出場
11	ラグビー部	第13回九州地区対抗大学大会：優勝
12	自転車競技部	第25回ツール・ド・おきなわ2013大会：市民レース50kmアンダー29第3位(湯川仁一)、第4位(高良和郎) 第65回沖縄県民体育大会：トラックレース200mタイムトライアル 2位・2kmタイムトライアル3位・1kmタイムトライアル 2位(高良和郎)、ロードレース・エキスパート 3位(高良和郎)

平成25年度文化系サークルの主な実績

1	放送研究部	第30回NHK全国大学放送コンテスト：出場
2	吹奏楽部	第58回九州吹奏楽コンクール：銀賞 第53回沖縄県吹奏楽コンクール：金賞(大学の部) 第38回沖縄県吹奏楽アンサンブルコンテスト：金賞(打楽器四重奏)、金賞(クラリネット六重奏)
3	コネクションプロデュース	日豪環境ボランティアプログラム：参加 第5回全国エコツーリズム学生シンポジウム：参加 第11回全国大学環境活動コンテスト2013：出場
4	琉球芸能文学研究会	石垣島・竹富島遠征：芸能鑑賞会公演
5	琉球風車	ハワイ・宮古島遠征：演舞披露・交流会
6	中東芸能クラブ	ちゅらガールズフリーマーケット：出演 旧盆大闘牛大会：出演 那覇フェスタ：出演 こどもの国クリスマスファンタジー：出演

体育系  
クラブ活動  
実績(紹介)

陸上競技部

総合文化学部 英米言語文化学科 4年  
コザ高校出身  
津波古 美月 (つはこ みづき)



私は、陸上部に所属していて長距離を専門に活動しています。昨年は大学生生活3年間の練習の成果が実り、私たちのチームは九州の予選会で3位入賞し、県で初の全日本大学女子駅伝競走大会に出場しました。全国から集まった強豪校の選手たちと同じ舞台上で走れたことがチームとしても個人としてもひと回り成長させてくれました。

また、九州の島原学生駅伝では前回の最下位から、目標としていた3位入賞を果たすことが出来たのでとても嬉しかったです。そして、全日本大学選抜女子駅伝に西日本選抜チームの代表や都道府県対抗女子駅伝で沖縄県代表としてチームから2人が選ばれ、レベルの高いチームの中で過ごすことが出来、とても良い刺激になりました。

毎日の練習で辛い苦しいと思うことは多々ありますが、それ以上に結果が出たときには達成感や喜びを感じます。そのために整備されたグラウンド等の整った環境、指導してくれる監督、コーチの下、仲間と切磋琢磨しながら日々練習に励んでいます。

陸上を通してより充実した大学生生活を送っています。4年間の大学生活はあっという間に過ぎていくので、自分の目標に向かって一生に一度の大学生活を思いっきり楽しんで下さい。そして私たちの今年の目標は、全日本大学女子駅伝への連続出場と順位をひとつでも上げていくことです。一本の襷に願いを込めて。

文化系  
クラブ活動  
実績(紹介)

琉球風車

法学部 地域行政学科 4年  
宮古高校出身  
上里 優斗 (うえさと ゆうと)



はいさ〜い( ^ 0 ^ ) !! 私たちエイサー団体「琉球風車(リゅうきゅう・かじまやー)」は、本学学生を中心に県内の大学生や専門学生で活動しています。学生支部、OB・OGによる社会人支部、桜美林大学にある東京支部を含めると総勢300人で構成されています。

今年で結成13年目を迎え、沖縄祭での最高の演舞を目標に年間を通し活動を行っています。昨年度は、エイサーナイトなど地域のイベントにも多く参加し、台湾遠征やハワイ遠征をはじめ、初の宮古遠征を成功させました。

エイサー大好きはもちろん、エイサー初心者のメンバーもたくさんいますので気軽に見学に来てください♪大学生活をエンジョイしたい! 出会いが欲しい! などなどOKです! みんなに会えることに楽しみにまってるよ~(>v<)★



練習日時：月曜日(体育館下) 水曜日・土曜日(体育館メインフロア) 20:00~

卒業生メッセージ



法学部 法律学科卒業  
那覇商業高校出身  
**當間 愛** (とうま あい)

目標を立て、達成のために努力する

これは、私が大学生生活で常に意識し実践してきたことです。特に勉学面では、初めて学ぶ専門的知識を身に付けるため、復習を欠かさず限られた時間を大切に講義に集中し、分からないことは先生に教えて頂いたり図書館を活用して理解する、ということを行いました。また、検定取得やアルバイト等についても、できることを最大限にしていこうと掲げた目標を達成してきました。

その中で、特待奨学生に2年間選んで頂いたことは両親や先生方、友人たちの支えが大きく、感謝すると共に、努力を認められたという喜びや励み、自信にも繋がりました。

沖縄国際大学を卒業したという誇りを胸に、周りの人を支えていけるような社会人になることを新たな目標として、これからも努力し続けていきます。



総合文化学部 人間福祉学科卒業  
那覇高校出身  
**與座 詩織** (よざ しおり)

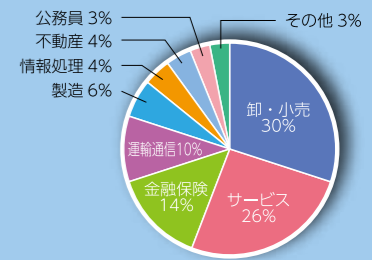
多くの方々に支えられて

大学生生活最後の年に特待奨学金をいただくことができ、大変嬉しく感じると共に、奨学生として最後までしっかりと過ごしていこう、と改めて身の引き締まる思いがした。私はこの4年間、学業面はもちろんボランティアや学科専攻の行事の企画・運営等、課外活動にも積極的に取り組んできた。今回奨学生に選ばれたことはこれまでの活動が評価された証でもあると感じられ非常に嬉しかった。しかし、ここまでこられたのは私の力だけではない。両親や親戚、先生方、仲間、そして沖縄国際大学の豊かな環境など、これらすべてに支えられたからこそ私は非常に充実した大学生活を送ることができた。大学生活において私に関わってくださったすべての方々に心から感謝申し上げたい。今後は、これまでの経験を活かし地域に貢献できる人材となれるよう、更に精進していく。

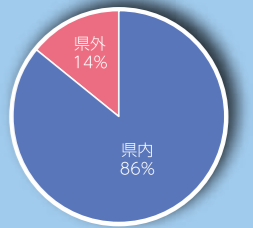
平成25年度 就職状況

就職先を決めることは、皆さんの卒業後の人生を左右する大切な選択です。しかし就職活動は初めての経験、どのように進めていいのかわからない不安や迷いがあるのは当然です。キャリア支援課では、就職ガイダンスをはじめ、履歴書添削、模擬面接、各採用試験対策講座、就職内定者報告会など様々な就職行事を企画し、皆さんの就職活動をサポートしています。まずは、行動する事が第一です。悩んでないで、気軽にキャリア支援課に足を運んで下さい。

平成25年度 業種別就職内定状況



平成25年度 県内外別内定状況



※平成26年3月1日現在

平成26年度 就職・キャリア支援関連行事予定

4月	就職ガイダンス(就職マナー、面接について) 地方公務員、教員採用模擬試験 学内合同企業セミナー
5月	学内合同企業セミナー
6月	インターンシップ事前ガイダンス 学内合同企業セミナー
7月	SPI対策講座
8~9月	インターンシップ(企業実習)
10月	就職ガイダンス 就職Web登録 SPI対策講座
11月	インターンシップ報告会 SPI能力模擬検査 就職模擬試験(一般教養)
12月	就職内定者報告会 OB・OG就職研究会
1月	4年次末内定者就職相談会
2月	国家公務員業種別説明会
3月	学内合同企業セミナー

就職サポート

就職資料室の充実

県内外企業からの求人票、企業個別ファイル、就職情報誌、公務員関係試験要項、大学院学生募集要項、その他就職に関する諸資料を取り揃えています。企業研究に大いに活用して下さい!!

「Live Campus 就職システム」による迅速な情報提供

就職システムでは就職情報、就職行事、企業セミナー日程等の検索が可能です。年間600件を超える求人や約3,000件の企業データがいつでも入手でき、各就職ナビへの接続も容易で会社説明会へのエントリーや最新の就職情報収集に活用されています。学校内外どこからでもアクセスでき、希望者には就職情報のメール配信も行っています。

企業説明会、公務員・教員採用試験制度説明会の開催

学内において、各企業の説明会、国家公務員、教員採用試験制度説明会を行っています。平成25年度は、企業説明会を47回、公務員・教員採用試験制度説明会を5回開催しました。

就職模擬試験、適性検査の実施

就職模擬試験、公務員採用試験、その他適性検査を行っています。平成26年度の主な予定は次のとおりです。

- ①SPI能力検査 ②就職模擬試験(一般教養) ③国家公務員一般職採用模擬試験 ④地方公務員採用模擬試験(行政職、警察官、消防官) ⑤教員採用模擬試験

インターンシップ

夏期休業期間を利用して、企業や官公庁などでインターンシップを実施しています。平成25年度は、221名の学生が実習に参加し、就業意識形成や職業に対する理解を深める貴重な体験をしました。(その他、自己開拓等では、約31名の学生がインターンシップを体験しています。)

《平成24年度 収支決算報告》

沖縄国際大学 体育会

■平成24年度決算書 (単位:円)  
自平成24年4月1日 至平成25年3月31日

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
会費	14,777,500	事業費	12,821,280
寄付金	0	登録費及び参加料	0
雑収入	954	運営費	565,310
前年度繰越金	724,288	予備費	0
		次年度繰越金	2,116,152
合計	15,502,742	合計	15,502,742

■平成25年度予算書 (単位:円)  
自平成25年4月1日 至平成26年3月31日

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
会費	15,535,000	事業費	16,641,000
寄付金	1,000	登録費及び参加料	1,000
雑収入	1,000	運営費	102,000
前年度繰越金	2,116,152	予備費	909,152
合計	17,653,152	合計	17,653,152

沖縄国際大学体育会は、体育運動を通じて学生・教員及び職員の内身を練磨し人格の向上を図るとともに、スポーツマンシップを養成し、あわせて会員相互の親睦と本学の発展に寄与することを目的とする。

沖縄国際大学 文化会

■平成24年度決算書 (単位:円)  
自平成24年4月1日 至平成25年3月31日

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
会費	11,839,000	事業費	7,035,133
寄付金	0	備品費	0
雑収入	3,117	運営費	394,961
前年度繰越金	12,890,530	予備費	0
		次年度繰越金	17,302,553
合計	24,732,647	合計	24,732,647

■平成25年度予算書 (単位:円)  
自平成25年4月1日 至平成26年3月31日

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
会費	12,445,000	事業費	22,181,000
寄付金	1,000	備品費	3,700,000
雑収入	3,000	運営費	265,000
前年度繰越金	17,302,553	予備費	3,605,553
合計	29,751,553	合計	29,751,553

沖縄国際大学文化会は、文化活動を通じて学生及び職員の内身の陶冶を図り、文化活動を継承・創造する人材を育成し、文化活動による社会貢献の実践を促進すると同時に、会員相互の親睦と本学の発展に寄与することを目的とする。



総合文化学部 英米言語文化学科卒業  
普天間高校出身  
**比嘉 玲太** (ひが りょうた)

シティグループ沖縄オペレーションセンター 内定

私が就職活動を始めたのは、3年次の12月からでした。当初は何をしたらいいのか分からず、キャリア支援課が開催するセミナーや学内合同企業説明会などに参加していました。その過程で、金融業界に興味を持っているということに気づき、金融系を主に就職活動をしていくようになりました。

2月頃からは履歴書、エントリーシートを完成させる為に毎日キャリア支援課で添削を繰り返し、また就職活動を通して知り合った友人とも自身がどのような人物かを話し合い、自分自身と向き合っていました。面接前には面接対策やグループディスカッション対策にも力を入れることで、本番でも全力を出しきることが出来ました。その結果、志望先からも無事に内定を頂くことができ、納得して就職活動を終える事が出来たと感じています。

就職活動を通して、人とのつながりの大切さや今までと違った環境に飛び出すことの楽しさを知る事が出来ました。就職活動は先が見えず、辛い時もありましたが、支えてくださった多くの方のおかげで乗り越えることが出来たと強く感じています。この貴重な経験を自身の成長につなげ、社会人として頑張りたいと思います。



経済学部 経済学科卒業  
読谷高校出身  
**山城 ゆりか** (やましろ ゆりか)

大同火災海上保険株式会社 内定

私が就職活動を本格的に始めたのは12月になってからで、最初は何をしたいかなど明確な目標もなく合同企業説明会などに参加してました。そこで、多くの企業や意識の高い就活生と出会うことで刺激を受け、将来について本気で考えるようになりました。1月には興味を持った企業の履歴書を書くため学内のキャリア支援課をよく利用してました。そこで、大学が就活支援のための様々な講座を開いていることを知りました。講座では、私と同じような不安や悩みを持つ人や、違う考えを持つ人がいてお互いが影響を受け、成長することができました。結果、私が一番に志望する企業から内定を頂くことができました。就職活動を振り返ってみて、人や企業との出会いが私を成長させ、貴重な経験を与えてくれたのだと感じます。どんなに辛くて苦しい時でも周りの人たちの支えがあって、今の自分があるのだと感謝しています。その思いを社会人になっても忘れず、私自身が人を支えられるよう、より努力していきたいと思っています。

No	講座名	説明会		募集期間	講座期間
		開催日	時間(予定)		
1	日商簿記検定3級対策講座	2/14(金)・4/3(木)	(4/3)12:00	4/2~4/10	4/15~6/6
		7/11(金)	13:30	7/18~8/1	9/5~11/11
		10/31(金)	13:00	10/31~11/14	12/2~H27.2/20
2	国内旅行業務取扱管理者試験対策講座	4/11(金)	13:30	4/11~4/25	5/7~8/27
		4/11(金)	13:30	4/11~4/25	5/19~6/12
3	色彩検定2級対策講座	7/11(金)	13:30	7/18~8/1	10/2~10/30
		7/11(金)	13:30	7/18~8/1	10/2~10/30
4	秘書技能検定2級・準1級対策講座	4/11(金)	14:40	4/11~4/25	2級対策:5/19~6/16 準1級対策:10/2~10/27
		7/11(金)	13:30	7/11~7/25	2級対策:8/25~9/25 準1級対策:10/2~10/27
		7/11(金)	13:30	7/11~7/25	準1級面接対策:1/8・15
5	話しことば検定3級対策講座 話しことば検定2級・3級対策講座	5/9(金)	13:30	5/9~5/23	3級対策:6/5~7/10 2級対策:6/23~7/10
		7/18(金)	13:30	7/18~8/1	3級対策:10/16~12/4 2級対策:11/6~12/4
		7/18(金)	13:30	7/18~8/1	3級対策:10/16~12/4 2級対策:11/6~12/4
6	行政書士試験対策講座	4/25(金)	13:30	4/25~5/9	5/19~10/27
		4/25(金)	14:40	4/25~5/9	5/20~10/7
7	宅地建物取引主任者試験対策講座	5/9(金)	13:30	5/9~5/23	6/9~8/25
		7/18(金)	14:40	7/18~8/1	9/29~12/22
8	プライダルプランナー検定2級対策講座	5/16(金)	13:30	5/16~5/30	6/16~11/12
		10/31(金)	14:30	10/31~11/14	12/15~H27.6/4
9	日商簿記検定2級対策講座	5/23(金)	13:30	5/23~6/6	6/17~10/17
		7/4(金)	13:30	7/4~7/18	8/5~8/22
10	word文書処理技能認定試験3級対策講座	1/9(金)	13:30	1/9~1/23	2/16~3/9
		7/4(金)	13:30	7/4~7/18	9/2~9/18
11	EXCEL表計算処理技能認定試験3級対策講座	1/9(金)	13:30	1/9~1/23	2/17~3/10
		6/27(金)	13:30	6/27~7/11	8/18~8/29
12	速読講座	1/23(金)	13:30	1/23~2/6	3/2~3/13
		6/27(金)	13:30	6/27~7/11	8/11~8/13
13	ファイリングデザイナー検定2級・3級対策講座	6/27(金)	13:30	7/4~7/18	8/5~9/5
		1/23(金)	14:40	1/23~2/6	3/2~3/31
14	ファイナンシャル・プランニング(FP)技能士3級対策講座	7/4(金)	13:30	7/4~7/18	8/8~9/5 (医療事務講座) 9/16~19(医療事務コンピュータ講座)
		7/18(金)	13:30	7/18~8/1	10/9~12/8 (医療事務講座) 2/17~20(医療事務コンピュータ講座)
15	介護ヘルパー初任者研修対策講座	7/4(金)	14:40	7/4~7/18	8/22~9/25
		1/9(金)	13:30	1/9~1/23	2/19~3/23
16	介護事務講座	7/4(金)	14:40	7/4~7/18	8/7~8/21
		1/9(金)	13:30	1/9~1/23	2/17~3/5
17	福祉住環境コーディネーター2級対策講座	7/18(金)	13:30	7/18~8/1	10/7~11/7
		7/11(金)	14:30	7/11~7/25	10/16~H27.6/15
18	公務員試験(H27年度向け)対策講座	11/7(金)	13:30	11/7~11/21	12/2~H27.8/14
		7/11(金)	14:40	7/11~7/25	8/7~8/21
19	社会保険労務士試験対策講座	1/23(金)	13:30	1/23~2/6	3/2~3/4
		7/4(金)	13:30	7/4~7/18	3/4~3/6
20	販売士3級検定試験	7/12(申)	5/26~6/18	試験:2/18(申)	12/18~1/23
		7/12(申)	8/15~9/5	試験:10/1(申)	8/15~9/5
21	販売士2級検定試験	7/12(申)	5/26~6/18	試験:2/18(申)	12/18~1/23
		7/12(申)	8/15~9/5	試験:10/1(申)	8/15~9/5
22	ビジネス能力検定(B検) 2・3級	7/7(申)	4/8~5/15	試験:未定	
		7/7(申)	4/8~5/15	試験:未定	
23	法学検定試験 3級・4級	11/30(申)	9/16~10/20		
		11/30(申)	9/16~10/20		
24	秘書技能検定試験 2級・3級	12/8(申)	12/3~1/7		
		12/8(申)	12/3~1/7		

\*日程変更等は随時掲示版でお知らせします。予めご了承ください。

## 資格取得者

### ファイリング・デザイナー検定 講座受講者

法学部 法律学科4年  
美里高校出身

**瑞慶覧 千紗** (ずけらん かずさ)



私がファイリングデザイナー資格講座を受講しようと思ったきっかけは、事務関係の職業に就いた際にファイリングの仕方・方法を知っていれば役に立つと思ったからです。この資格講座は期間も短く、試験もすぐ行われるので集中して行うことができ、先生の説明もわかりやすく、重要な部分をまとめたプリントを教科書とは別に用意してくれるなどとても丁寧な講座でした。試験対策としては、教科書を読んで先生が用意してくれたプリントを覚え、試験に出る箇所をしっかりと覚えて試験を受けました。覚えることが多く、少し大変だったけど取得して損はないと思うので興味があったらこの講座を受講してみるのもいいと思います。

### 医療事務 講座受講者

総合文化学部 人間福祉学科3年  
読谷高校出身

**當山 夏未** (とうやま なつみ)



私は、大学在学中に資格を取りたいと考えており、その中でも興味があった医療分野の医療事務講座を受講しました。

実際の講義の中では、医師が診断したカルテから一つ一つ点数化された治療法や薬品の点数を計算し一つのレセプトを作り上げます。そのレセプトを作成するために、状況によっても点数の取り方が違うので細かく、漏れがないように確認することに注意していました。そのため、一つのレセプトを作り上げるたびに達成感を感じることができました。

この資格を取れたことは、私の自信につながりました。講師の方の説明もわかりやすく受講してよかったと感じています。興味があることに対して挑戦することで視野が広がると思います。これからも積極的に興味のある資格に挑戦していきたいです。

## 海外語学・文化セミナー

### ●実施予定大学

東海大学(台湾)・韓南大学校(韓国)・マッコーリー大学(オーストラリア)・バンクーバーアイランド大学(カナダ)

海外語学・文化セミナーは、長期休暇(夏期・春期)中の約3~4週間を利用して、外国語研修や異文化体験・外国事情の理解等を主な目的として実施されます。これらのセミナーはいずれも正規の授業科目(共通科目・国際理解科目群)に含まれ、全学部の学生が履修できます。それぞれのセミナーに参加し、所定の要件・研修成果を満たした学生には4単位が認定されます。

### ●募集時期

・夏期(韓南大学校・バンクーバーアイランド大学):5月上旬  
・春期(東海大学・マッコーリー大学):11月下旬

## 3週間のバンクーバー生活

経済学部 経済学科4年  
興南高校出身

**照屋 知世** (てるや ちせ)



私はこの海外語学・文化セミナーに参加して、なんでも挑戦してみるの大切さを実感し、普段出来ない体験をたくさんすることが出来ました。約3週間、

ホームステイをしながら現地のバンクーバーアイランド大学でプログラムに参加するのですが、ホームステイ先の家族と一緒に出かけたり生活したりするなかで、生きた英語や文化により触れることができました。また、大学ではレベル毎に分かれての授業だったので自分に合ったペースで勉強することができ、だんだん英語でコミュニケーションが取れるようになっていくのが実感できました。プログラムには授業だけでなく観光や文化体験等もあり、カナダに滞在している間は暇な時間が全くないほど充実していました。

異文化に触れることで視野も広がり、挑戦してみても良かったなと思います。百聞は一見にしかず!もし少しでも海外に興味があるなら、みなさんも思い切って参加してみてください。

## 国外協定校派遣留学

国外協定校派遣留学制度は、休学することなく、国外協定校への交換留学生として1年間留学できる制度です。それぞれの大学で履修した科目の単位については、所定の要件を満たした場合、単位互換に関する規程を適用し、本学の修得単位として認定することができます。

### ●派遣先一覧

・東海大学(台湾)・韓南大学校(韓国)・澳門大学(中国)  
・レンヌ第2大学(フランス)・南ユタ大学(アメリカ)

募集受付・説明会・実施期間等の詳細については、国際交流センター窓口へお問い合わせ下さい。

## 魅力たっぷりのフランス留学

総合文化学部 英米言語文化学科4年  
浦添高校出身

**島袋 有輝** (しまぶくろ ゆうき)



この交換留学でフランスへ派遣されるまで、私は海外へ行くという経験をしたことがありませんでした。韓国、中国などのアジア諸国へ行ったことがあるという方は多くいるかもしれませんが、私にとって初めての海外はフランスという距離も文化も遠く離れた国となりました。全く足を踏み入れたことのない場所での一人暮らしは、最初こそ苦労もありましたが三か月もすれば次第に順応できるようになっていました。

勉強に関しては、大学付属の語学学校で世界中から集まった生徒達と一緒にフランス語を学ぶ毎日、話す機会も必然的に増えるため上達を感じるのがうれしくてたまりませんでした。フランス人だけでなく様々な国の人間とかかわることになるため、自分の知らない考え方や価値観を目にし、今までよりも視野を広げることができるという意味でもすばらしい経験だったと思います。

異国という地での生活は、語学の面だけでなくあらゆることに対して学ぶことが多く、人間的にとっても鍛えることができ、とても充実した一年でした。

# 外国語センター

## 第19回 学内日本語スピーチコンテスト

### 平成26年度の主な行事

- International Plaza Lunchtime English
- 語学検定対策講座: TOEFL, TOEIC, 英検(2級・準1級)、中国語、韓国語、フランス語、ドイツ語、日本語、スペイン語
- 語学検定試験の実施: 英検、韓国語、フランス語、ドイツ語、日本語、スペイン語
- 学内スピーチコンテスト: 英語、中国語、韓国語、日本語、琉球語
- 夏期日本語学文化研修・展示会
- CALLワークショップ
- 語学合宿セミナー
- 短期留学生成果報告会・展示会
- CALL講習会(夏期・春期)



12月21日、「学内日本語スピーチコンテスト」が開催され、沖縄国際大学で日本語を勉強している科目等履修生や交換留学生、県費留学生が、多彩な内容で磨きあげた日本語でスピーチを行いました。審査の結果、

第1部(初級)1位コラリー・カドーさん(レンヌ第2大学)、第2部(中級)1位松本カリナ サトミさん(ブラジル/県費留学生)、2位が林 輝さん(中国/科目等履修生)、3位が田辺エリアナ ナンシさん(アルゼンチン/県費留学生)、第3部(上級)の1位は黎 思穎さん(澳門大学)、2位が毛 郁閑さん(東海大学)、3位が林 善海さん(中国/社会文化学科)の皆様が入賞しました。入賞者の皆さん、おめでとうございます。そして、応援して下さいました皆さん、ありがとうございます。次回のコンテストでまた会いましょう!

## 国内留学 札幌学院大学へ派遣

総合文化学部 日本文学学科3年  
コザ高校出身

**下地 彩香** (しもじ あやか)



私が北海道へ行ったのは3月下旬で予想以上に寒く、しばらくの間は家の外に出ることも出来ませんでした。沖縄では決して味わうことのできない雪国らしさを味わうことができました。

この留学での大きな目的であったアイヌ文化について、大学の講義などからアイヌ語の地名由来や伝説などを学ぶことができました。また、札幌学院大学の先生の紹介で、北海道大学のアイヌ先住民研究センターにて、アイヌ楽器「トンコリ」も習うことができ、独特の発音やリズムなどの文化の違いなどにもふれることができました。そして、趣味であった三線を通して様々な人と出逢い、様々な場所で歌わせてもらいました。居酒屋さんから小学校や美術館、地域のお祭りや喫茶店など地元の人とたくさんふれあうことができ、北海道が忘れられない土地になりました。今回の留学を通して私が学んだことは積極的です。自分から積極的にアクションをおこしていくことで環境がドンドン変化していくことが新鮮でした。行ったばかりの頃知り合いのいなかった北海道で、帰る頃にはたくさんの知り合いができたことがすごく嬉しかったことです。これから先もこのことを忘れず常に積極的に行動していきたいです。



第42回卒業式並びに第16回大学院修了式が3月14日に、本学講堂兼体育館で挙行されました。学部生1,201名、大学院生22名の計1,223名がそれぞれの目標や夢に向かって巣立っていきました。

大城学長は式辞の中で「皆さん一人一人には、それぞれの人生があります。若くして花開く人、ゆっくりと時間をかけて花開く人、まだまだ固いつぼみのままの人、いろいろです。最も大事なことは、花開いたかどうかの結果ではなく、夢を持ち続け自分が信じる道を歩み続けるというプロセスであります。未来の光を、一步一步、地道に求め続けていく過程が人生であると、信じています。人生には、必ず決断を求められる場面に直面することが幾度となくあります。その時には、「自らが持てる力」を集中して、自分を信じ決断することです。

そして本日、社会に飛び立つ皆さん一人一人が、5年先、10年先、50年先の自分、家族、沖縄、日本、そして人類を見据えて、自分の夢を持ち自分の道を、一步一步着実に歩いていくことを、切に願うものがあります。皆さんのこれからの活躍を、社会の誰もが期待を寄せています。そのことを、しっかり心に留めていただき、最善の努力を尽くして下さい」と述べ卒業生・修了生を激励しました。

卒業生を代表して、総合文化学部日本文化学科の中村理乃さん（首里高校出身）は「本日をもって、私たちは沢山の思い出を胸に、沖縄国際大学を卒業します。これから踏み出す世界には、多くの困難や

変革が待ち構えていることでしょう。前に進むことに躊躇し、逃げ出したくなった時こそ大学生活で培ったことを支えとし、かけがえのない人たちとの思い出を胸に自分の信じる道へ一歩を踏み出します。その一歩は私たちの未来を一層輝かせる大きな一歩に繋がると信じています。まだまだ未熟な私たちです。卒業後もこれまで同様、皆さまのご指導、ご鞭撻を賜りますよう心からお願い申し上げます。

最後になりますが、いつも適切な助言を与えて下さった諸先生方、また様々な場面で私たちを支えて下さった職員の皆さまに改めてお礼申し上げます。そして、大学卒業を迎えた今日まで私たちの成長を見守り、支えてくれた家族に深く感謝致します。ありがとうございました。皆さま方の更なるご活躍、沖縄国際大学の一層の発展を心よりお祈り申し上げます」と答辞を述べました。



## 学生表彰



サークル団体

### 『コネクションプロデュース』

「地域愛＝環境保全」をモットーに活動を行っている団体で、平和学習や環境教育ガイドなどボランティア

活動も積極的に行っています。「第10回全国大学生環境活動コンテスト」では、大学祭でおこなったゴミ減量への取り組みとしてゴミの有料化を実施し、収益の一部を飢餓で苦しむアフリカの子供たちへ寄付を行った活動を紹介し、3位入賞を果たした。今後とも学内外において活躍が期待される団体です。



コネクションプロデュース▲代表・西平奨矢

◀学祭でのゴミ減量の取り組み

## 卒業生からのメッセージ



産業情報学部  
企業システム学科卒業  
那覇西高校出身  
**大城 拳太郎**  
(おおしろ けんたろう)

私の大学生生活は、好きなことを続け色々な経験をした4年間でした。私の場合1年次からハンドボール部に所属し、仲間にも恵まれ、西日本や全国大会と多くの大会に出場することができました。また最後の1年間は主将として活動し、いろんな面で助けられながら、なんとか最後まで務め上げることができました。

大学は、自分が好きなことを一杯できる場だと思います。好きなことを続けていくと色々な人との出会いがあり、同じ目標を目指す仲間もできます。壁にぶつかることがあります。仲間が助けてくれ、その壁を乗り越えた時に自分が成長したとを感じる事ができ、次につながると感じます。好きなことを見つけ行動し、皆様の学生生活が素晴らしいものになることを心より願っております。



経済学部  
地域環境政策学科卒業  
桜美林大学より編入  
**浅岡 裕美**  
(あさおか ひろみ)

私の学生生活は周りの人々に恵まれた充実した4年間でした。私は3年次編入で沖国大にきました。今までで1番思い切った決断だったと思います。

沖国大には常に挑戦し続ける学生が多く、たくさんの刺激を受けました。サークルではリーダーや海外遠征での国際交流などを経験し、学び・成長することができました。アルバイト先でも仕事に一生懸命な仲間にも恵まれたことで、社会人になることをより意識できました。家族、友人、先生方の支えがあったからこそできたこと、得られたものだと思っています。心から感謝しています。

みなさんも挑戦することを恐れずに、たくさんの経験をし、充実した学生生活を送ってほしいなと思います。



法学研究科  
法律学専攻修了  
福岡大学出身  
**與谷 直欧人**  
(よたに なおと)

私は、本学の事前説明会を聞いたときに、税法の修士論文を書いて修了すれば、税理士受験科目のうち税法科目の2つの免除を受けることができると知り、入学することを決めました（なお、私の指導教授の下で修了された院生のうち免除を申請した人については、全員免除の認定を受けているという実績もあります）。

私は、法律初学者であったため、法律を勉強することには不安もありましたが、私の指導教授は元弁護士であり、税法以外にも、法律初学者のために、入学前に法律について総合的に教えてくださいました。これは、本学にしかないメリットだと思います。

また、本学の法学研究科は夜間と土曜日に開講されているため、社会人の方も多く、勉強と仕事を両立できる環境が整っています。

## 平成25年度卒業生・修了生数

### 学部卒業生内訳

学部	学科	3月卒業生数	9月卒業生数	合計
法学部	法律学科	108	2	110
	地域行政学科	117	1	118
経済学部	経済学科	115	1	116
	地域環境政策学科	141	5	146
産業情報学部	企業システム学科	131	2	133
	産業情報学科	107	1	108
総合文化学部	日本文化学科	112	1	113
	英米言語文化学科	116	2	118
	社会文化学科	90	3	93
	人間福祉学科	164	1	165
計		1,201	19	1,220

### 大学院修了生内訳

研究科	専攻	3月修了者数	9月修了者数	合計
地域文化研究科	南島文化専攻	7	0	7
	英米言語文化専攻	0	0	0
	人間福祉専攻	4	0	4
地域産業研究科	地域産業専攻	8	0	8
法学研究科	法律学専攻	3	0	3
計		22	0	22

## 第43回入学式・学生表彰

### 後援会長賞

経済学部  
地域環境政策学科4年  
八重山農林高校出身

**多宇 雄飛**

(たう ゆうひ)



全日本大学軟式野球選手権大会ベスト8、西日本大学軟式野球大会3位入賞の原動力なり、第8回日台大学軟式野球国際親善大会へ日本代表として選ばれる。今後のさらなる活躍が期待される。

### 校友会会長賞

総合文化学部  
人間福祉学科3年  
浦添高校出身

**西原 裕美**

(にしはら ひろみ)



詩集『私でないもの』を上梓し「第36回山之口獺賞」を受賞。今後が期待される新進気鋭の詩人の一人として評されている。

### 後援会長賞

**陸上競技部 女子駅伝チーム** ※実績の詳細はP6をご覧ください。

## 教員候補者選考試験 (中学校英語)に現役合格



英米言語文化学科の砂川翔さん(平成26年3月卒業)が、平成26年度沖縄県公立学校教員候補者選考試験(中学校英語)に現役合格しました。

砂川さんは、3年生のときにカナダのトロントに留学。帰国後も、英検やTOEICを受けるなどして、勉強を続けてきました。英米言語文化学科の教員採用試験現役合格は、昨年に引き続き2年連続の快挙です。



## 平成25年度臨床心理士資格試験に 3名が合格



1月28日、平成25年度臨床心理士資格試験合格者が、大城保学長を訪問し合格の報告を行いました。

臨床心理士とは、日本臨床心理士資格認定協会が認定している資格で、様々な分野で活躍が期待される資格です。本学から大学院地域文化研究科人間福祉専攻 臨床心理学領域の修了生が受験し、3名が合格しました。



あじま〜  
37

※沖縄の方言で交差点の意。  
卒業生から後輩へのメッセージ

## 公認会計士試験突破

沖縄経済の発展に貢献していきたい!

〈略歴〉  
平成13年 3月 沖縄県立普天間高等学校卒業  
平成13年 4月 沖縄国際大学商経学部商学科入学  
平成17年 3月 沖縄国際大学商経学部商学科卒業  
平成24年 6月 公認会計士短答式試験合格  
平成25年 11月 公認会計士論文式試験合格  
平成26年 2月 新日本有限責任監査法人入社



**西里 洋一**

(にしざと よういち)

商経学部 商学科(平成17年3月卒業)  
普天間高校出身

### ～学生時代の様子～

学生生活でいちばん印象に残っていることは、清村ゼミで模擬店を出した沖国祭です。清村ゼミは、合宿やキャンプなどもあり、非常に活発なゼミでした。ほとんど飲み会が中心だったのですが(笑)。しかし、大学では多くの友人たちや信頼できる先生と出会いました。特に清村先生とは卒業後も連絡を取り合っており、今もお親交が深いです。今考えると、とても人に恵まれた学生時代を過ごすことができました。

### ～公認会計士を志した理由～

私が公認会計士を志すようになったのは、大学のゼミで会計を学ぶようになってからです。それがきっかけで、会計の仕事に興味を持つようになりました。会計に関する仕事の中でも公認会計士は、業務が多岐にわたっており、かつ専門性が非常に高く、監査やコンサルティング業務を通じて社会の発展に貢献できる、という点に魅力を感じました。

### ～公認会計士試験に合格しての感想～

合格を知ったときは、安堵と同時に、これまで応援してくれた人々への感謝の気持ちでいっぱいになりました。しかし、これからが公認会計士としてのスタートなので、受験のとき以上に日々勉強に励みたいと思っています。そして、これからお世話になった皆さんに恩返しできればと考えています。

### ～今後の目標や将来の夢～

現在沖縄では、上場している企業が、銀行や電力会社、大手スーパー等に限られています。しかし、沖縄にはこれらの企業以外にも、上場できる力を持った企業が数多く存在していると思います。こうした企業の上場を支援することで、沖縄県の上場企業数を増やし、沖縄経済の発展に貢献していきたいというのが目標です。

### ～後輩たちやこれから沖国大を目指す皆さんへ～

沖縄国際大学には頼れる先生方がおり、図書館などの施設も充実しているので、自分が望めばいくらでも勉強できる環境が整っています。自分のやる気次第で、充実した学生生活を過ごすことができます。様々なことに興味を持ち、そしていろいろなことにチャレンジしながら、楽しい学生生活を過ごしてください。

## 司法試験に合格

やればできる。メリハリのある充実した4年間を!

**運天 寛樹**

(うんでん ひろき)

法学部 地域行政学科(平成20年3月卒業)  
嘉手納高校出身



### ～学生時代の様子～

明確な目標は無かったのですが、漠然と公務員になれたらいいなと思い地域行政学科に入学しました。大学の仕組みをよく知らなかったこともあり、1,2年生の頃はよく遊んでいました。単純に4年間で卒業単位の124単位を取ればいいと思っていたので、周りの仲間たちが年間40単位の取得を目指しているところを、私は20単位程度しか取得していなかったと思います。通常は、3,4年生で就職活動をしなくてはならないので、1,2年生で可能な限り単位を取得するものなのですが、全くそのことを考えていませんでした。そのお陰で、3,4年生のときは大変苦労しました。

〈略歴〉

略歴  
平成16年3月 沖縄県立嘉手納高等学校卒業  
平成16年4月 沖縄国際大学地域行政学科入学  
平成20年3月 沖縄国際大学地域行政学科卒業  
平成22年4月 愛知学院大学法科大学院入学  
平成25年3月 愛知学院大学法科大学院修了  
平成25年9月 司法試験合格

### ～今後の目標～

教えることがもともと好きなので、弁護士をしながら、教える仕事もしたいと考えています。実務をいろいろと経験して、実務者の視点から法律を教えていきたい。卒業生ということも大きいですが、沖国大に還元したいという思いを強くもっています。

弁護士は敷居が高く、とっつきにくいというイメージがあるかも知れませんが、私はそんな風にはなりたくないと思っています。相談に来る人たちと同じ目線で相談に応じられる、親しみやすい弁護士になりたいと思っています。友だち感覚で相談に来ていただけるような弁護士になりたいです。

### ～後輩たちやこれから沖国大を目指す皆さんへ～

やり方さえ間違えなければ、司法試験は誰にも合格できる試験だと思っています。私でも合格できた試験です。興味があれば、挑戦してみる価値はある。絶対無理という試験ではありません。

4年間あつという間です。安い金額を払って大学に行くわけではない。4年間をどうするかは自分次第なので、それを意識しながら大学時代を過ごして欲しいと思います。そして勉強だけでなく、友だちをいっぱい作って遊んで、恋もして。人間関係を大切にしながら、遊ぶときには遊ぶ、やる時にはやるというメリハリが、充実した4年間につながると思います。学生時代ががんばっておけば良かったと、卒業後にならないよう、後悔の無いように学生生活を送って欲しいです。



# 学内人事

退職教職員紹介  
(平成26年3月31日)

① 勤務年数

② 主な担当科目



**教育職員**  
産業情報学部  
産業情報学科 教授  
**Karen LUPARDUS**  
(カレン・ルパードス)

- ① 27年(9年)短期大学部、(12年)英米言語文化学科、(6年)産業情報学部、
- ② English, including: Children's Literature, Phonetics, Women & Work; Marketing English, Business English, Graduation Thesis (incl. Grad. School)

I am American, but Okinawa has been my home since 1982, and OKIU faculty and staff have become as my family. From my many students, I have learned more than from any teacher that Life is indeed for Learning! I will remain in Okinawa, hoping to continue contributing to its future. Thanks to OKIU friends!



**教育職員**  
産業情報学部  
企業システム学科 講師  
**久高 明**  
(くたか あきら)

- ① 42年
- ② 健康と運動の科学、ゴルフ

光陰矢のごとし。創立当時のプレハブ校舎(猛暑、騒音)、自治会襲撃流血事件、教職員共にスクラムを組んで乗り越えて来た。今思えば隔世の感がある。多くの皆さんから賜ったご厚情に感謝し、本学の発展を祈念致します。



**教育職員**  
経済学部  
経済学科 講師  
**庵原 さおり**  
(いはら さおり)

- ① 3年
- ② 財政学、マクロ経済学、社会保障論

この3年間、大変充実した日々を過ごすことができました。皆様に温かく接していただきましたこと、心から感謝申し上げます。沖縄国際大学での貴重な経験を糧に、今後もさらに自分自身を成長させて参りたいと思います。本学のますますの発展をお祈り致します。



**事務職員**  
総務部  
会計課 副参事  
**仲本 兼信**  
(なかもと けんしん)

- ① 42年(再任用4年含)

創立当初から、大過なく教職員の皆様と一緒に仕事させていただき感謝申し上げます。顧みまずと厳しい財政状況から教職員一丸となって大学改革の道へと邁進し、今日のすばらしい大学へと発展を遂げてまいりました。更なる発展と教職員の皆様のご活躍、ご健康を陰ながらお祈り申し上げます。



**教育職員**  
経済学部  
経済学科 准教授  
**松崎 大介**  
(まつざき だいすけ)

- ① 10年
- ② 公共経済学、ミクロ経済学、貨幣経済論

奉職からの10年はとても楽しく一瞬のような日々でした。本当にありがとうございました。皆様のご健勝をお祈りすると共に、またお目にかかる日を楽しみにさせていただきます。



**事務職員**  
教務部  
学務課 係員  
**石原 学**  
(いしはら まなぶ)

- ① 8年

本学で得た多くの知見を推進力に、新たな目標に挑戦することにしました。退職後も皆様への感謝を忘れず、冲国大の更なる躍進を励みに頑張ります。

# 学内人事

採用教職員紹介  
(平成26年4月1日)

① 最終学歴

② 主な担当科目



**教育職員**  
経済学部  
経済学科 講師  
**平敷 卓**  
(へしき たく)

- ① 横浜国立大学大学院国際社会科学研究所博士課程後期 グローバル経済専攻 単位取得退学 経済学(修士)
- ② 沖縄経済論、地域経済論、社会経済学、ほか

地域経済社会を読み解き、課題や解決策を共に考える機会を提供したいと考えています。本学の一員として沖縄の教育研究活動に貢献できることを楽しみにしています。



**教育職員**  
産業情報学部  
産業情報学科 講師  
**曹 真**  
(そう まこと)

- ① 琉球大学大学院理工学研究科総合知能工学専攻 修士(工学)
- ② データベース、情報リテラシー演習、専門演習 基礎

現在の社会を支える情報技術全般を担当します。皆さんの大きな活躍を目指し、一緒に考え、学んでいきたいと思います。宜しくお願い致します。



**事務職員**  
教務部  
学務課 係員  
**仲村 将充**  
(なかむら まさみち)

- ① 沖縄国際大学 総合文化学部 人間福祉学科 社会福祉専攻 卒業

母校である冲国大の職員として働けることを大変嬉しく思います。より良い大学づくりに貢献できるように頑張りますので宜しくお願い致します。



**教育職員**  
経済学部  
経済学科 講師  
**長嶋 佐央里**  
(ながしま さおり)

- ① 関西学院大学大学院経済学研究科博士課程後期 課程経済学専攻単位取得退学
- ② 財政学、社会保障論、マクロ経済学など

日々の生活を支える政府の活動について研究を深め、教育や地域社会に貢献できるよう精励いたします。よろしくお祈り致します。



**教育職員**  
産業情報学部  
企業システム学科 講師  
**慶田花 英太**  
(けだはな えいた)

- ① 琉球大学大学院教育学研究科教科教育専攻保健体育専修修了 教育学(修士)
- ② 健康と運動の科学、ほか

学生のみなさんが生涯にわたって運動・スポーツを続けたいと思える講義をしたいと思っています。また、学内ならびに県内のスポーツが発展できるように、できる限りお手伝いしていきたいと思っております。よろしくお祈り致します。

## ◆ 退職・退任

[退職・教育職員：3月31日付]

職名	氏名	勤務年数
法学部法律学科教授	脇 阪 明 紀	24年
法学部地域行政学科教授	徳 永 賢 治	36年
経済学部地域環境政策学科教授	名 城 敏	35年
産業情報学部企業システム学科教授	大 城 建 夫	19年
総合文化学部日本文化学科教授	大 城 朋 子	19年
総合文化学部人間福祉学科教授	山入端 津 由	6年6月

※但し、6名とも特任教授として引き続き本学にて勤務

[退職・事務職員：3月31日付]

職名	氏名	勤務年数
教務部学務課 係員	石 原 学	8年
総務部会計課 副参事	仲 本 兼 信	42年(再任用4年含)

[退職・事務職員：3月31日付]

職名	氏名	勤務年数
事務局長	屋嘉部 勉	36年9月

※但し、再任用職員として引き続き本学にて勤務

[退任：教育職員：3月31日付]

役職名	氏名	職名
常務理事	新 垣 勝 弘	経済学部教授
副学長	狩 俣 恵 一	総合文化学部教授
教務部長	新 垣 武	経済学部教授
学生部長	山入端 津 由	総合文化学部教授
図書館長	原 田 優 也	産業情報学部教授
法学部長	前 津 榮 健	法学部教授
経済学部長	名 城 敏	経済学部教授
産業情報学部長	宮 森 正 樹	産業情報学部教授
地域産業研究科長	佐久本 朝 一	産業情報学部教授
産業総合研究所所長	兪 炳 強	産業情報学部教授

## ◆ 併任等・昇任・配置換

[併任等：教育職員：4月1日付]

役職名	氏名	職名
常務理事	大 城 建 夫	産業情報学部教授
副学長	狩 俣 恵 一	総合文化学部教授
教務部長	原 田 優 也	産業情報学部教授
学生部長	山入端 津 由	総合文化学部教授
図書館長	新 垣 勝 弘	経済学部教授
法学部長	小 西 由 浩	法学部教授
経済学部長	宮 城 和 宏	経済学部教授
産業情報学部長	兪 炳 強	産業情報学部教授
地域産業研究科長	呉 錫 畢	経済学部教授
南島文化研究所所長	田 名 真 之	総合文化学部教授
産業情報研究所所長	仲 地 健	産業情報学部教授

[昇任：教育職員：4月1日付]

新職名	氏名	旧職名
総合文化学部教授	鳥 山 淳	総合文化学部准教授
総合文化学部教授	澤 田 佳 世	総合文化学部准教授
経済学部准教授	山川彩子(矢敷)	経済学部講師

[昇任：事務職員：4月1日付]

新職名	氏名	旧職名
総務部総務課 係長	玉那覇 淳	総務部総務課 主任
総務部総務課 係長	岩 橋 梢	総務部総務課 主任
教務部研究支援課 係長	座 安 菊 江	教務部研究支援課 主任
学生部キャリア支援課 係長	比 嘉 綾 子	学生部キャリア支援課 主任
総務部会計課 主任	大 城 秀之信	総務部会計課 係員
教務部研究支援課 主任	上 江 洲 安 理	教務部研究支援課 係員
図書館図書課 主任	安次嶺 ゆり香	図書館図書課 係員

[任命：事務職員：4月1日付]

新配置部署職名	氏名	旧職名
事務局長/総務部 総務部長兼務	山 里 肇	総務部長

[配置換：事務職員：4月1日付]

新配置部署職名	氏名	旧職名
総務部広報企画課 課長	富 里 珠 美	図書館図書課 課長
総務部総務課 課長	上 原 靖	教務部学務課 課長
総務部管財課 課長	比 嘉 安 直	学生課 課長/学生部 事務部長代行務
教務部教学課 課長	當 銘 弘 道	総務部管財課 課長
教務部学務課 課長	仲 田 哲 二	総務部広報企画課 課長
学生部学生課 課長	伊 佐 裕	総務部総務課 課長
図書館図書課 課長	新 里 克 也	教務部教学課 課長

※特任教授と再任用職員は省略

# 平成26年度事業計画

## I. 大学運営の基本方針

平成26年度から28年度までの3年間の大学運営の基本姿勢、基本方針を示し、それに則って平成26年度事業方針を明確にする。

### 1 基本姿勢

「大学は、教職員のためではなく、学生と社会のためである」ことを基本姿勢にして運営する。

### 2 基本目標

沖縄国際大学は、地域に根ざし世界に開かれた大学を目指し、地域を動かし世界につながる人材を育成する。

### 3 基本方針

- 自主自律的に協働できるような学内環境をつくる。
- 責任者が責任と権限に基づき透明に業務を遂行する。
- 意思決定は本学の目的及び基本理念実現に寄与するかで判断する。
- 経営・財政基盤の安定化に努めつつイノベーションに取り組んでいく。

### 4 平成26年度事業運営方針

- 経営・財政安定化の実現を目指しつつ、教育・学修・研究・交流・連携を強化する方向で施設及び環境整備を進めていく。
- 教育力・学修力・研究力を向上させる事業を進めていく。
- 学生生活を充実させる事業の拡充に取り組んでいく。
- 図書館及び情報サービスの拡充強化に取り組んでいく。
- 高大連携を拡充強化しつつ入学支援・学生募集を積極的に進めていく。
- キャリア教育・就職活動支援の強化に取り組んでいく。
- 大学院教育・地域交流・地域連携の拡充強化、特に社会人の生涯学習に取り組んでいく。
- 国際交流・国際連携及び外国語教育の拡充強化に取り組んでいく。

## II. 大学教育基盤拡充に関する事業

### 1 キャンパス施設整備拡充事業

- 3号館建て替え
- 学生会館（仮称）建設設計及び厚生会館再利用計画
- 校舎外壁塗装
- キャンパス整備方針の見直し

### 2 キャンパス環境整備拡充事業

- 防犯防災及びリスク管理拡充事業
- エコアクション21事業（以下 EA21 という）の推進
- 学内緑化の推進

### 3 経営・財政基盤安定化事業

- 大学組織改革拡充事業
- 人事制度改革拡充事業
- 教職員採用計画

- 自己点検・評価活動の継続的実施
- 財政基盤安定化事業

### 4 大学広報の充実

- 情報発信の充実
- アナログ情報のデジタル化移行作業に関する事業
- 沖縄コーポレートゲームズへの参加

## III. 教育・学修・研究・交流・連携に関する事業

### 1 教育・学修に関する事業

- 学部教育（学部学科）
- 組織的FD活動の推進
- 教育支援者（SA・TA）制度の活用促進
- 教員免許状更新講習の実施

### 2 キャンパスライフ支援に関する事業

- 学生生活支援に関する事業
- 学生相談業務に関する事業（新規）
- 健康管理業務に関する事業（新規）
- 学生活動に関する事業

### 3 図書・情報メディアサービスに関する事業

- 図書館利用の活性化と図書館サービスの拡充
- 情報メディア環境の整備強化事業

### 4 入学・キャリア支援に関する事業

- 学生募集・入学支援に関する事業
- 入学試験実施の効率的運営
- 就職支援事業
- キャリア教育支援事業

### 5 大学院教育・研究支援・地域連携に関する事業

- 大学院教育
- 研究所支援
- 科研費による研究事業
- 地域連携・交流事業
- 「地（知）の拠点整備事業（COC事業）」に係る地域連携事業の取り組み（新規）

### 6 国際教育・交流に関する事業

- 国際交流促進事業
- 外国語教育強化特別事業

## IV 事業計画に基づく予算編成方針

大学は人材育成を通じて社会に貢献することが使命である。本学がその使命を長期的・安定的・持続的に果たしていくために確固たる財政基盤の確立が不可欠である。

大学を取り巻く社会経済環境は非常に厳しい状況にある。私立大学数は平成元年の364大学から平成25年度には606大学に増えている。大学全入時代に入り、二極化傾向が進み、入学定員充足率100%未満の大学が232大学、40%が定員割

れを起している。17大学が定員50%未満となっている。文部科学省は、メリハリのある私学助成を進めていくとしており、国庫補助金の増額が期待される状況にはなく、私立大学を取り巻く環境は厳しい状況が続いていくものと予想される。

現在、本学の収支状況、経営状況については、大きな問題はないが、今後、学生等納付金による収入は増加の見通しが全く立たず、一定の収入を維持することがやっとなら

ろう。むしろ、大学を取り巻く現下の社会経済情勢において、収入減少を計画的に見込まざるをえない。したがって、支出節減に集中的に取り組んでいくことが肝要である。

平成26年度の予算編成は、本事業計画に基づき収入一定で事業効果を最大にすると同時に、昨年度に引き続き経費節減に集中的に取り組む。

## 平成26年度予算(概要)

本学予算は、文部科学省令「学校法人会計基準」に拠って作成されたもので、資金収支予算（資金運用の状態）と消費収支予算（経営維持の状態）の2種類からなっています。平成26年度予算（収入、支出の見積）資金収支予算および消費収支予算の概要は下表のとおりです。

### ■資金収支予算

(単位：円)

収入の部			
科目	平成26年度予算	平成25年度予算	増減
学生生徒等納付金収入	4,622,643,000	4,695,358,000	△72,715,000
手数料収入	83,295,000	83,337,000	△42,000
寄付金収入	49,780,000	49,480,000	300,000
補助金収入	339,723,000	348,157,000	△8,434,000
資産運用収入	66,472,000	66,472,000	0
資産売却収入	0	0	0
事業収入	12,029,000	12,029,000	0
雑収入	112,337,000	180,672,000	△68,335,000
借入金収入	0	0	0
前受金収入	2,027,721,000	2,024,653,000	3,068,000
その他の収入	2,353,518,000	1,257,870,483	1,095,647,517
資金収入調整勘定	△2,202,595,000	△2,100,797,700	△101,797,300
当年度資金収入合計	7,464,923,000	6,617,230,783	847,692,217
前年度繰越支払資金	11,504,433,578	11,691,061,945	△186,628,367
収入の部合計	18,969,356,578	18,308,292,728	661,063,850

### ■消費支出予算

(単位：円)

収入の部			
科目	平成26年度予算	平成25年度予算	増減
学生生徒等納付金	4,622,643,000	4,695,358,000	△72,715,000
手数料	83,295,000	83,337,000	△42,000
寄付金	52,180,000	51,880,000	300,000
補助金	339,723,000	348,157,000	△8,434,000
資産運用収入	66,472,000	66,472,000	0
資産売却差額	0	0	0
事業収入	12,029,000	12,029,000	0
雑収入	112,337,000	180,672,000	△68,335,000
帰属収入の部合計	5,288,679,000	5,437,905,000	△149,226,000
基本金組入額	△1,396,130,000	△414,543,000	△981,587,000
消費収入の部合計	3,892,549,000	5,023,362,000	△1,130,813,000

(単位：円)

支出の部			
科目	平成26年度予算	平成25年度予算	増減
人件費支出	2,854,622,000	2,881,052,000	△26,430,000
教育研究経費支出	1,307,705,000	1,247,427,000	60,278,000
管理経費支出	203,782,000	224,240,000	△20,458,000
借入金等利息支出	6,050,000	8,500,000	△2,450,000
借入金返済支出	50,000,000	100,000,000	△50,000,000
施設関係支出	1,107,709,000	46,146,000	1,061,563,000
設備関係支出	178,421,000	208,397,000	△29,976,000
資産運用支出	930,489,000	930,189,000	300,000
その他の支出	1,348,065,000	1,412,287,150	△64,222,150
予備費	40,000,000	40,000,000	0
資金支出調整勘定	△228,059,000	△294,379,000	66,320,000
当年度資金支出合計	7,798,784,000	6,803,859,150	994,924,850
次年度繰越支払資金	11,170,572,578	11,504,433,578	△333,861,000
支出の部合計	18,969,356,578	18,308,292,728	661,063,850

(単位：円)

支出の部			
科目	平成26年度予算	平成25年度予算	増減
人件費 (退職給与引当金繰入)	2,834,418,000 (65,061,000)	2,839,375,000 (101,796,000)	△4,957,000 (△36,735,000)
教育研究経費 (減価償却費)	1,800,981,000 (493,276,000)	1,770,828,000 (523,401,000)	30,153,000 (△30,125,000)
管理経費 (減価償却費)	240,963,000 (37,181,000)	261,448,000 (37,208,000)	△20,485,000 (△27,000)
借入金等利息	6,050,000	8,500,000	△2,450,000
資産処分差額	6,470,000	12,176,000	△5,706,000
予備費	40,000,000	40,000,000	0
消費支出の部合計	4,928,882,000	4,932,327,000	△3,445,000

# 寄付者ご芳名

対象期間：平成25年3月1日～平成26年2月28日（敬称略）

No.	寄付者	備考	No.	寄付者	備考
1	山里桂悟・山里さち子	図書購入指定	3	仲宗根仁史	学生サポート奨学金
2	安里清榮	学生サポート奨学金	4	比嘉美昭	学生サポート奨学金

## 「沖縄国際大学学生サポート基金、沖縄国際大学ボランティア・NPO等活動奨励基金」

熊谷久世	儀間恭昇	宮森幸江	當山幸宏	呉屋 充	名城知子	幸良英信	城間重成	赤嶺豊子	赤嶺光秀
運天勝吉	大城 清	大城恵子	大城 立	大城盛雄	金城 雄	金城徳一	宜保兼行	座安成助	島袋幸雄
高良盛浩	比嘉 勇	大城美智子	金城有作	ベロード実香	山里 洋	赤嶺雅弘	赤嶺雅俊	赤嶺雅功	平安山幸英
上江田貞雄	大城 修	大城 満	具志善次	大城 基	大城 温	赤嶺政功	阿波根昌文	兼村憲常	神山正實
古謝源有	島袋朝夫	洲鎌徳光	玉城恭広	西田文昭	森田和美	玉城光秀	山下 良	新垣 武	上江洲律子
上原 静	山里芳美	新垣 實	兪 炳強	石本つや子	狩俣志保	大 和功	大 政司	大 要子	大浜暢明
金嶺一彦	狩俣郁夫	狩俣 仁	狩俣 弘	小林基裕	豊里丈代	中島義和	仲本陽兵	仲村渠達也	玻座真五美
比嘉千都代	宮城茂雄	上江洲美津子	吉本奈々	高良保英	竹富信也	仲本政保	神谷明光	岡田利浩	新城明幸
池田吉一	仲村渠壮一	安里正之	平田吉一	玉那覇恭史	諸見和枝	山川 良	石垣弘規	友寄 孝	東江辰昇
砂川敏彦	松田清一	山入端聡	島 吉治	名嘉清秀	親川 進	比嘉秀仁	久場政春	諸見里安胤	金城 学
呉屋正彦	宮城 斉	伊波 仁	吉元真嗣	島袋 智	宇佐佐英樹	比嘉 智	米城智次	棚原 恵	川満光行
砂川菜見子	砂川順子	津波古透	金城政太郎	大城徳成	大城盛昌	金城幸善	寄川孝元	瀨長俊雄	當銘盛一
大城盛助	赤嶺春夫	赤嶺繁盛	大城吉勝	大城光盛	赤嶺美代子	具志智香	赤嶺要善	呉屋影正	岸本恵常
上原秀雄	安次富正文	大城正堅	浦崎英寛	譜久山朝仁	仲村新淳	安村昭洋	平 正盛	玉城節子	知念仁照
知念 毅	大城俊男	町田宗英	嘉手納茂	野村 雄	金城京子	城間永正	春田晃嘉	徳門一中	比嘉由梨奈
上江洲みどり	島袋秀子	登野原功	喜世盛博	運天ツル子	宮城良和	松本 健	金城善男	國吉真徹	山里 肇
井口 忠	呉 錫畢	友知政樹	友知政吉	長田紀与志	儀保宜史	国吉 肇	長濱 徹	外間実彦	嘉数正秋
佐久川昌也	上原哲史	城間永正	松田英明	神谷清秀	金城 功	国吉明美	岩田直子	山口真也	下地質代子
クレイグ・ジェイコブソン	ピーター・シンプソン	知念勝雄	松田朝徳	西原幹子	田口順等	高江洲義八	金城幸範	川満一彦	長田宗彦
内間吉弘	佐久本朝一	中野正剛	仲宗根仁史	伊佐 裕	新里克也	中山かつら	又吉正信	宮城仁	仲本兼信
戴 美君	山下 良						泉 秀昭	李 炫姪 (順不同)	

## 平成26年度 入学者選抜試験結果(学部)

区分	AO			推薦入試			特別入試(前・後期)			一般入試(前期)			一般入試(後期)			センター利用入試(前期)			センター利用入試(後期)			志願者数	合格者数	倍率	編入学(前・後期日程)		
	志願者数	最終合格者数	倍率	志願者数	合格者数	倍率	志願者数	合格者数	倍率	志願者数	合格者数	倍率	志願者数	合格者数	倍率	志願者数	合格者数	倍率	志願者数	合格者数	倍率				志願者数	合格者数	倍率
法律	83	41	2.02	54	53	1.02	1	1	1.00	85	52	1.63	21	3	7.00	59	30	1.97	11	3	3.67	314	183	1.72	5	2	2.50
地域行政	99	35	2.83	68	55	1.24	0	0	-	69	64	1.08	8	3	2.67	43	36	1.19	9	4	2.25	296	197	1.50	1	1	1.00
経済	85	40	2.13	57	55	1.04	3	3	1.00	87	55	1.58	21	6	3.50	65	30	2.17	14	3	4.67	332	192	1.73	6	5	1.20
地域環境	82	42	1.95	42	41	1.02	0	0	-	77	64	1.20	12	10	1.20	52	42	1.24	24	18	1.33	289	217	1.33	7	6	1.17
企業システム	110	43	2.56	69	57	1.21	1	1	1.00	92	47	1.96	23	6	3.83	64	31	2.06	15	3	5.00	374	188	1.99	13	7	1.86
産業情報	83	40	2.08	51	50	1.02	1	1	1.00	52	44	1.18	7	6	1.17	33	32	1.03	10	8	1.25	237	181	1.31	4	4	1.00
日本文化	91	43	2.12	60	55	1.09	4	3	1.33	65	35	1.86	21	8	2.63	66	30	2.20	18	4	4.50	325	178	1.83	2	2	1.00
英米言語	112	40	2.80	72	58	1.24	2	2	1.00	117	60	1.95	29	7	4.14	94	30	3.13	19	4	4.75	445	201	2.21	14	10	1.40
社会文化	74	31	2.39	41	38	1.08	3	3	1.00	49	33	1.48	24	7	3.43	33	24	1.38	17	2	8.50	241	138	1.75	1	0	0.00
人福:福祉	64	30	2.13	36	36	1.00	0	0	-	45	33	1.36	9	2	4.50	44	26	1.69	10	2	5.00	208	129	1.61	6	6	1.00
人福:心理	89	25	3.56	46	38	1.21	1	1	1.00	71	30	2.37	22	6	3.67	57	19	3.00	15	2	7.50	301	121	2.49	5	2	2.50
合計	972	410	2.37	596	536	1.11	16	15	1.07	809	517	1.56	197	64	3.08	610	330	1.85	162	53	3.06	3362	1925	1.75	64	45	1.42

注：倍率 = 志願者数 / 合格者数 (小数点第3位四捨五入)

## 平成26年度 大学院入学試験結果

区分	志願者数								合格者数							
	推薦	一般	社会人	外国人	渡日前	出願資格審査	合計	推薦	一般	社会人	外国人	渡日前	出願資格審査合格者	合計		
研究科・専攻																
研究域文化	3	6	1	0	0	0	10	3	4	1	0	0	0	8		
南島文化専攻	3	0	1	0	1	0	5	2	0	1	0	0	0	3		
英米言語文化専攻	1	18	4	0	0	0	23	1	4	1	0	0	0	6		
人間福祉専攻	5	0	3	1	0	0	9	4	0	2	1	0	0	7		
地域産業研究科	2	3	11	0	0	1	17	1	2	4	0	0	0	7		
法学研究科	14	27	20	1	1	1	64	11	10	9	1	0	0	31		
総合計																